

令和4年11月29日

保護者の皆様

瑞穂市立中小学校

校長 坂野 美恵

「令和4年度 第1回 教育アンケート」の集計結果について

小雪の候、皆様におかれましてはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。日頃は本校の教育活動にご理解とご協力をいただきありがとうございます。

さて、10月に行いました「教育アンケート」へのご協力、ありがとうございました。本校の教育活動や子供たちの姿についてA～Dの4段階評価で回答していただいた結果を昨年の10月の結果と比較しグラフにまとめました。児童のアンケート調査の結果と合わせてご覧いただくとありがたいです。

【10月保護者アンケートについて】

今回実施しました保護者の皆様のアンケートで、下記の項目において、高い評価をいただきました。

- ◆「先生は、子供や保護者の話に耳を傾け、相談にも適切に応じてくれている」
- ◆「コロナ禍であっても工夫して、豊かな体験活動（校外学習や地域の人とのふれあい等）ができるよう努めている」
- ◆「学校は、『なかよし遊び』など異年齢集団活動を通して温かい人間関係の育成に努めている」
- ◆「学校は、保護者評価・学校便り・HPなど情報発信・収集に努め、開かれた学校を目指している」

今年度も、コロナ禍ではありましたが、感染対策の徹底に努めながら、校外学習や総合的な活動で体験活動が行えたこと、学校の様子をできる限りHPで発信したことの成果であると考えます。また、いじめ未然防止として、今後も、定期的な心のアンケートや教育相談を行うとともに、日頃から児童の小さなサインを見逃さないよう努めていきます。さらに、引き続き、児童同士の関わりを大切に、互いに認め合い、共に成長していく学級づくりも行っていきます。

その一方で、他の項目と比べてポイントが低くなっている項目がありました。

- ◆「子供は、授業が分かると言っている」
- ◆「学校は、子供が進んであいさつできるように心がけている」

これらの項目は、昨年度と比べてポイントが低くなっています。児童アンケートの「授業中は、進んで課題に取り組み、自分の考えを発表した」という項目の結果ともつながりが見られます。学習課題に対する自分の考えをもてるように、また、仲間との交流で考えを深めることができるように、実態を把握した上で指導・援助を行い、児童が「できた・分かった」と実感できる授業を目指していきます。挨拶については、毎朝、6年生が中心となって挨拶運動を行ってくれています。引き続き、活動を通して全校に挨拶の輪を広げるとともに、なぜ挨拶をするのかの意味指導も行いながら、時・場所・相手を考えた挨拶ができる児童の育成を図っていきます。

【ご意見・回答】

- いつも温かく見守っていただき、ありがとうございます。
- 子供の不安な気持ちを汲み取り、担任の先生がすぐに対応してくださったり、毎日の子供の様子を教えていただいたりして、安心できました。丁寧に対応してくれて、本当に嬉しかったです。今は、前と様子が違い、表情が変わり、楽しそうに行く姿が増えました。
- いつも小さな変化を認めて、声をかけてくださって本当にありがとうございます。先生方やクラスのおみんなのおかげで、学校に行くことを楽しみにしています。
- 毎日楽しく学校に通ってくれていて安心しています。
- コロナ禍であっても、校外学習に行かせていただき、ありがとうございます。勉強もさることながら、校外学習では班で行動することの大切さを学べ、子供にはよい経験になったと思います。
- 今年度は、2年ぶりに水泳の授業があり、また、校外学習や宿泊研修、修学旅行など、少しずつ元の学校生活に戻れているのは、先生方のおかげです。ありがとうございます。
- いつも親身になって子供と接してくださり、感謝しています。子供も先生のことを信頼していて、安心して通わせることができます。
- 「学校に行きたくない」と言ったことはないし、「楽しい」と言って毎日学校に行っているのも、それだけよい環境なんだと感謝しています。先生方が目を向けて細かく対応してくださっているんだと思います。
- 担任の先生には、勉強以外のことにも気を配っていただき、感謝しております。
- 感染症や自然災害など混在する日々の中で、子供たちへの対策指導がしっかりなされており、子供たち一人一人の意識が高く、安心して学校へ送り出せます。先生方のおかげです。
- コロナ禍で大変ななか、子供たちのことを第一に考えていただき、ありがとうございます。
- ◆体育や友達と遊ぶことを楽しんでいます。学力だけでなく、子供たちの関わりの様子も聞けると嬉しいです。
- ◆コロナ禍のため、保護者が学校へ行くことが少なく、様子が分かりづらいことが残念です。子供たちの生活、学習を支えてくださって、ありがとうございます。

「分散」や「人数制限」等、感染対策を講じた上での実施により、ご迷惑をおかけしております。今後も、開かれた学校を目指し、学校生活における子供たちの様子について、通信や学校だより、HP で発信していきます。その情報も参考に、ご家庭でも話題にさせていただけるとありがたいです。

- ◆タブレットの使い方を子・親・先生の全員で復習する機会があるとよいかもしれません。低学年だと親自身も操作を探りながら現状です。

今後は、新型コロナウイルスとインフルエンザの同時流行も懸念されており、オンライン配信の機会が増えることが予想できます。実態に応じて、Teams への入り方の確認を行うとともに、いろいろな機能の使用についてや録画の禁止等、ルールも再確認していきます。

- ◆通学時や外遊びでマスクをする姿には、空気を読んで「皆と同じにしておけばよい」という考えがあるように思えます。感染の原理や With コロナへと変容していく社会の変化を伝え、対策は自分で考えて行うようになってほしいです。

気温・湿度や暑さ指数が高い日など、熱中症等の健康被害が発生するリスクがある場合においては、登下校時にマスクを外すなど、熱中症対策を優先するよう指導を重ねてきました。屋内において他者と身体的距離がとれて会話をほとんど行わない場合、屋外において他者と身体的距離が確保できる場合等、マスクの着用は必要ないことを再度指導するとともに、発達段階に応じて、状況を踏まえて判断し、行動できるよう、引き続き、働きかけていきます。

※ご意見ありがとうございました。子供たちが楽しく学校生活が送れるように、全職員で努めていきます。ご家庭で、何かご心配なことなどございましたら、遠慮なく学校にご連絡ください。

